

密閉式核酸クロマト検査デバイス.



製品の特長

- ・当社デバイスは、検査途中で容器を開ける必要がなく、検体に触れる事も原因物質を外部に飛散させる危険もない、安全な検査作業を可能としたデバイスです。
- ・遺伝子検査における不純物（コンタミネーション）の飛散、混入を防止する機能も有しています。

効果

・通常のLAMP検査工程では、等温処理後、検体収容チューブ内へ展開液を注入するために、キャップの開封が必要となりますが、当社の考案した検査デバイスでは、検体を収容したチューブを展開液が封入出来る様に考案された専用キャップで密閉し等温処理を行います。その後の展開液（着色液）注入とPAS（検査紙）の浸漬までをその密閉状態を破ることなく、実施する事ができます。従って、検査途中で検体から原因物質が外部に飛散や漏れる恐れがなく、検査員は増幅された検体に触れる危険がない安全な状態で検査を行うことが出来ます。また、検査途中でのコンタミも生じないため、複数の検体収容チューブを隣接させて、まとめて検査を行った場合であっても、コンタミを起因とする誤検査を防止することが可能です。

【説明】

